一般社団法人 日本専門医機構 第6期第3回理事会 議事録

1. 開催日時 2024年8月9日(金) 16時00分~18時19分

1. 開催場所 日本専門医機構会議室(会場およびWEB会議)

1. 現在理事数 25名 出席理事数 23名

理事長 渡辺 毅

副理事長 角田 徹(WEB) 齊藤 光江(WEB)

理 事 浅井 文和 (WEB) 麻倉 未稀 (WEB) 飯野奈津子 (WEB)

池田 隆徳(WEB) 井上健一郎(WEB) 今村 英仁

江口 英利 (WEB) 大屋 祐輔 (WEB) 岡 明 (WEB) 北村 聖 (WEB) 木村 計介 (WFR) 今野 리ラ (WED)

 北村
 聖(WEB)
 木村
 壯介(WEB)
 今野
 弘之(WEB)

 名越
 澄子(WEB)
 福原
 浩(WEB)
 古川
 博之

松村 謙臣 (WEB) 松本 陽子 (WEB) 宮崎 俊一 (WEB)

森 隆夫 渡辺 雅彦 (WEB)

※ (WEB) は「WEB会議システム」利用による (「WEB会議運用規則」第2条)

1. 現在監事数 3名 出席監事数 3名

監事相澤孝夫(WEB)兼松隆之(WEB) 茂松茂人(WEB)

1. 事務局 事務局長堀部 眞人 他

欠席理事数 2名

理 事 岡田英理子 矢冨 裕

1. 参考人 生坂 政臣(日本専門医機構総合診療専門医検討委員会委員長)

稲垣 暢也(日本専門医機構データベース検討委員会委員長)

大川 淳(日本専門医機構専門医認定・更新委員会委員長)

金井 隆典(日本専門医機構研究医養成に関するワーキンググループ委員

長)

鈴木 秀和(日本専門医機構生涯学修委員会委員長)

森井 英一

(日本専門医機構専門研修プログラム委員会/システム要件検討ワーキンググループ委員長)

1. オブザーバー 遠藤 久夫(学習院大学長)

田中 瑞枝(日本医師会生涯教育課)

佐々木 康輔、加藤 斐菜子、染谷 拓郎、渡邉 航太(厚生労働省医政局医事課)

(全て五十音順/敬称

略)

議事次第

- I. 自己紹介
- Ⅱ. 第6期第2回理事会(7月19日開催)議事録の確認
- Ⅲ. 協議事項
 - 1. 第6期委員会の委員候補について
 - 2. 専門医認定・更新委員会
 - (1) 機構専門医認定・更新二次審査について

(新規:眼科、内科、外科/更新:耳鼻咽喉科、整形外科、小児科、泌尿器科/休止:眼科)

- 3. 研究医養成に関するワーキンググループ
 - (1) 臨床研究医コース責任医療機関審査について
- Ⅳ. 報告事項
 - 1. 各種委員会報告
 - (1) 総務委員会
 - (2) データベース検討委員会
 - (3) システム要件検討ワーキンググループ

- (4) 理事及び監事候補者選考委員会
- 2. 運営委員会の会議予定表について
- 3. その他
 - (1) 各委員会からの申し送り事項について
 - (2) その他
 - (3) 次回(8月13日)定例記者会見について
- V. その他

4

,

.

16時00分、定刻に至り、理事長より挨拶の後、出席理事数の確認があり、本理事会の成立を宣言し議事を開始した。

1. 自己紹介

第6期第1回・第2回理事会に欠席した理事より自己紹介があった。

Ⅱ. 第2回理事会(7月19日開催)議事録の確認

渡辺理事長より、第6期第2回理事会(7月19日開催)の議事録の確認が行われ、問題が ある場合は申し出て頂くこととした。

Ⅲ. 協議事項

1. 第6期委員会の委員候補について

渡辺理事長より、第6期委員会の委員候補者(一部依頼中の委員も含む)が諮られ、承認された。なお、一部の本人内諾前の委員候補者については、本人の内諾を条件として承認とすること、委員については基本的には前期(第5期)の委員構成を継続することを基本として組織したことが併せて説明された。

2. 認定・更新委員会

(1) 機構専門医認定・更新二次審査について

(新規:眼科、内科、外科/更新:耳鼻咽喉科、整形外科、小児科、泌尿器科/休止:眼科)

森理事より、機構の定めた認定基準に基づき学会の一次審査に合格した眼科(276名)、 内科(2021年度3名、2023年度2名)、外科(111名)の専攻医について、委員会での二次 審査の結果、機構認定専門医として新規認定したことが報告され、承認された。なお、内 科は2021年度、2023年度ともにCOVID-19措置対象で修了要件を満たした者の追加申請、 外科も同様にCOVID-19措置における仮修了者の追加申請である。

また、専門医の更新についても機構の定めた基準に基づき学会の一次審査に合格した耳鼻咽喉科(2,003名)、整形外科(2024年度17名)、小児科(2,814名)、泌尿器科(1,090名)の専門医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として承認したことが報告され、認定が承認された。さらに、眼科で12名の休止申請があったことが報告された。

なお、理事から、小児科の更新猶予者の理由にある「業務過多」について確認があり、 事務局から学会に確認することとなった。

3. 研究医養成に関するワーキンググループ

(1) 臨床研究医コース責任医療機関審査について

金井参考人(本ワーキンググループ委員長)より、2025年度開始予定の臨床研究医コースについては、13領域から52プログラムの申請があり、同ワーキンググループでの審議の結果、50プログラムを認定したことが諮られ、承認された。

なお、本コースへの参加意向は15領域から出されていたこと、認定に至らなかったプログラムのうち1件は取り下げとなり、もう1件は整備指針改定に伴い再確認が必要となったため保留であることが併せて説明された。

IV. 報告事項

- 1. 各種委員会報告
- (1) 総務委員会

渡辺理事長より、6月5日に総務委員会を開催したことが報告された。

(2) データベース検討委員会

森井参考人(本委員会副委員長)より、6月5日にデータベース検討委員会を開催し、地域枠対象専攻医のシステム対応、専攻医応募時等の確認方法、サブスペシャルティ領域専門医のデータ管理項目について、検討を行ったことが報告された。

(3) システム要件検討ワーキンググループ

森井参考人(本ワーキンググループ委員長)より、5月21日に第7回システム要件検討ワーキンググループを開催したこと、各領域における当機構システムの活用状況を調査したところ、19基本領域のうち15領域が専門医認定・更新の全工程あるいは一部で当機構のシステムを活用していることが判明したことが報告された。

(4) 理事及び監事候補者選考委員会

渡辺理事長より、理事及び監事候補者選考委員会における第6期理事候補者選考の過程で、委員から、女性理事の割合・非医師の人数について検討すべき、任期上限を設けるべき、一定割合の改選を行うべき等の意見が出たことが報告された。なお、これらの意見に関しては、総務委員会にて議論を行う意向が示された。

2. 運営委員会の会議予定表について

渡辺理事長より、今期運営委員会の開催について、原則として毎月第2金曜日の16時00分から18時00分とすることが報告された。なお、9月13日予定の第1回は、委員会の開催状況によっては中止とする可能性があるため、開催の有無は別途事務局から連絡することが併せて報告された。

3. その他

(1) 各委員会からの申し送り事項について

第5期各委員会の委員長あるいは代理の委員から、第5期における各委員会の事業報告、 議論・活動内容、第6期に議論すべき今後の課題等について申し送りを行い、理事の共通 認識を持った。

(2) その他

特になし。

(3) 次回(8月13日)定例記者会見について

浅井理事(広報委員会委員長)より、次回の定例記者会見を8月13日に開催すること、 次第内容は第6期の委員会構成についてとすることが報告された。

V. その他 特になし。

最後に、本日の理事会は、Web会議システムにより、出席者の音声及び映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時適格な意見表明ができる状態であり、また本日の理事会開催中は同システムに終始異常がなかった。

本理事会での決定事項

- ・第6期委員会の委員を承認した。
- ・機構の定めた認定基準に基づき学会の一次審査に合格した眼科(276名)、内科(2021年度3名、2023年度2名)、外科(111名)の専攻医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として新規認定したことを承認した。
- ・機構の定めた更新基準に基づき学会の一次審査に合格した耳鼻咽喉科(2,003名)、整形外科(2024年度17名)、小児科(2,814名)、泌尿器科(1,090名)の専門医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として更新認定したことを承認した。
- ・2025年度臨床研究医コース責任医療機関の審査を行った結果、50プログラムを認定することを承認した。

今後の会議予定。

・第6期第4回理事会 2024年9月20日 (金) 16時00分~18時00分

以上

以上をもって、本日予定された議事を終了し、18 時 19 分に散会した。この議事内容を明確にする ため、この議事録を作成し、定款第 33 条第 2 項の規定に従い、出席した代表理事および監事が記 名押印する。

2024年8月9日

